

2019年度 大学院医学研究科
基礎臨床共通講義Ⅱ-医科学研究特論-(日程表)

2020年2月27日

● 医科学研究基礎講座

No.	講義日	タイトル	担当教員	専門分野	講義内容	会場
1	H31.04.22(月)	〈春季〉研究報告会 17:30-19:30			研究課題、背景、目的、方法、結果、学位論文完成までの予定を含めた学位論文進捗状況の報告 (2019年9月及び2020年3月修了予定者)	A
2	R1.05.29(水)	英文でのCase reportの書き方 How Much Is Enough?	皿谷 健	呼吸器内科学	症例から学んだ新たな知見を英文報告することは尊い作業です。みんなの共有財産となり、新たな臨床研究へと繋がっていくのです。	A
3	R1.06.20(木)	【イブニングセミナー】 第1回研究報告会			2018年度若手支援研究費制度、ユニーク研究助成制度採択者による研究報告会を実施します	A
4	R1.06.28(金)	【イブニングセミナー】 第2回研究報告会			2018年度若手支援研究費制度、2017年度共同研究プロジェクト採択者による研究報告会を実施します	A
5	R1.07.24(水)	女性骨盤底障害の最新の知見	金城真実	泌尿器科学	近年ようやく認知されるようになった、非常に罹患率の高い女性骨盤底障害の最新の知見と治療方法について解説します。	A
6	R1.08.26(月)	抗菌薬治療と ディフィシル菌感染症	大崎 敬子	感染症学	Clostridioides (Clostridium) difficile は医療関連感染の原因菌として最も多くみられる嫌気性菌である。本講義では抗菌薬治療との関連を中心に、基礎研究についても紹介する。	A
7	R1.11.28(木)	細菌が分泌する膜小胞(メンブレンベシクル)について	花輪 智子	感染症・熱帯病学	細菌が分泌する膜小胞(メンブレンベシクル)は、現在髄膜炎菌ワクチンにも添加されている。その性質と可能性について紹介する。	A
8	R1.09.12(木)	自己免疫疾患発症のメカニズム	駒形 嘉紀	腎臓・リウマチ膠原病内科学	自己と非自己を厳格に区別する免疫系の異常により、自己に対する免疫寛容が破綻することに生じる自己免疫疾患発症のメカニズムを概説します	A
9	R1.09.26(木)	【イブニングセミナー】 重粒子線治療の基礎と適応	江原 威	放射線腫瘍学	重粒子線はなぜX線抵抗性の腫瘍を治せるのか? 重粒子の生物学・物理学の基礎から臨床試験までを解説する。	A
10	R1.10.23(水)	発汗のメカニズムとその異常	下田由莉江	皮膚科学	日常生活で意識することは少ないが、汗には体温調節など重要な役割がある。発汗の仕組みとその異常に起因する疾患の病態を解説する。	A
11	R1.10.28(月)	〈秋季〉研究報告会 18:00-19:00			研究課題、背景、目的、方法、結果、学位論文完成までの予定を含めた学位論文進捗状況の報告 (2020年3月及び年9月修了予定者)	A
12	R1.12.10(火)	全身性エリテマトーデス(ループス腎炎)の最新治療	軽部 美穂	内科学 I	SLEの病態は非常に複雑で多様な臨床症状を呈する疾患である。今回、ループス腎炎の病態と最新治療を紹介する。	A
13	R1.12.03(火)	【イブニングセミナー】 杏林大学 放射線治療の歴史	戸成 綾子	放射線腫瘍学	2019年秋 新規導入された治療機器の臨床的使用について	A
14	R1.12.06(金)	大学院生の指導教官を担当して	森山 久美	麻酔科学	学位取得後、初めて大学院生の指導教官を担当しました。指導教官の立場から、学位取得までの経過と研究の重要性についてお話しします。	A
15	R2.01.22(水)	肺がんの臨床における病理・細胞診断の役割と展望	田中 良太	外科学	肺がんの細胞形態や遺伝子異常、および臨床における迅速細胞診(ROSE)や液状化検体細胞診(LBC)の取り組みを紹介する。	A
16	R2.02.05(水)	膵癌の診断と治療ー予後の悪い膵癌と予後の良い膵癌ー	鈴木 裕	外科学	一般に予後不良な膵癌と嚢胞性膵腫瘍に代表される予後が良い膵癌の診断と治療の最前線について解説します。	A
17	R2.2.14(金)	症例からはじまる高齢者摂食嚥下障害と誤嚥性肺炎のメカニズム解明と産学連携まで	海老原 孝枝	加齢医学	1症例からはじまった、誤嚥性肺炎メカニズム解明および予防戦略確立に至った経緯を紐解き、基礎研究に基づいたトランスレーショナルクリニカルリサーチを講義する。	A
18	【開講中止】 R2.02.28(金)	脳梗塞治療の進歩と今後の展望	海野 佳子	脳卒中医学	脳梗塞急性期の治療はこの20年で進歩している。特に最近数年の、パラダイムシフトと言われるいくつかの話題について概説する。	A

講義時間: 18:30~20:00(指定のない場合)

受講確認: 講師が受講確認を行います。

受講確認と併せて、講義終了後、アンケートの提出を以て受講したと認めます。

会場A: 基礎医学研究棟3階 会議室

会場B: 看護・医学教育研究棟1階 PC室

● 公開論文発表会

- ・日程等は、医学研究科HPにより逐次公表します。
- ・参加1回で共通講義Ⅱを1コマ受講したものとみなします。但し、2コマを限度とします。
- ・出席確認として、公開論文発表会「参加者名簿」に記載が必要です(記載が無い場合、受講したと認めません)。

● 特別講義(特別講演会)及び、イブニングセミナー

- ・日程は、医学研究科HPにより逐次公表します。
- ・参加1回で共通講義Ⅱを1コマ受講したものとみなします。
- ・出席確認として、特別講義(特別講演会)「参加者名簿」に記載が必要です(記載が無い場合、受講したと認めません)。